

## ヒキニ事件は

山下 正寿

終わっていない

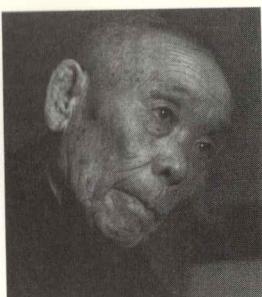
### 7 ビキニ被災船資料の開示

#### 60年ぶりの「ビキニ核実験被災船」公文書開示

2013年、NHKドキュメンタリー作成中、アメリカ国務省公文書館で「ビキニ被災船記録」を発見。日本の外務省からアメリカ大使館経由で送られているため、NHKから外務省に情報開示請求をした。11月、外務省より海上保安庁・厚生省のビキニ被災船資料が開示された。

検査結果の記載は、19隻分（魚14隻、船体13隻、人4隻）—初めて人の被災記録が判明する。船体の基準値（500カウント）を超えた船が5隻（岡南丸、第二幸成丸、第五明賀丸、第七明神丸、第十一高知丸）あつた。

事件から60年を経過しているにもかかわらず、「情報公開文書」中「黒塗り」の非公開部分がある。被災船員の健康診断についての医師の見解とみられる個所や血・尿検査



谷脇寿和さん

第13光栄丸は、事件当時第5福竜丸に次ぐ被災船として注目されて検査を受けた数少ないまぐろ船である。当然船員には赤血球・白血球異常が顕著にみられており、医師から船員1人1人にデータ結果を伝え、入院や健康管理のための注意が与えられるべきだが、放置された。谷脇寿和さんは、血液検査データを分析した聞間医師から「あなたは、造血機能障害とみなされるデータだが、当時しんどくなかったですか」と問われ、谷脇さんは「そういういえば座つておれないくらいしんどくてやつぱり寝ていました」と答えている。

谷脇寿和さん・松下長次さんは若くして肝機能障害で苦しみ、谷脇さんは、肝臓がん・胃がんの手術をした。本来、事件当時に知らせるべき検査結果を60年後に開示請求されても黒塗りにして見えなくし、国會議員に追及されて初めて開示したうえで「（ビキニ事件に関する資料は）水産庁が再度調査することを約束する」と答弁した。

#### 農水省の資料はほとんど非公開のまま

農水委員会（2016年10月16日）で紙智子議員から質問され、西川農水大臣は「当時多くの漁業者に迷惑をかけたと、これは誠に遺憾であると、こう考えております」と答弁したうえで「（ビキニ事件に関する資料は）水産庁が再度調査することを約束する」と答弁した。

記録を非公開にすることは、被災の人体への影響を分析し、本人の損害賠償権にも関わる人権上の問題である。

#### 厚労省の情報開示にも隠蔽・矮小化の姿勢

2014年7月に厚生省に開示要請を行い、ようやく9月に開示された。しかし、調査にあたった課長補佐が直前に異動し、新たな課長補佐が対応する異例の状態となつた。厚労省が公文書の存在を認めて開示したこと自体には意義があり、文書ファイル15冊分には、「第5福竜丸船員の臨床結果、漁船の検査実地通知・検査結果報告」など貴重な文書が含まれていた。しかし、先に外務省から入手した文書中に黒塗りにしていた被災船員の血液検査や医師の所見については、被災船の文書そのものがはずされていた。

厚労省の黒塗り部分の資料開示については、紙智子議員が、厚労省課長補佐などをピアリングで追及した。また、福島みづほ議員は、厚労委員会で、外務省の開示資料（黒塗り）を示し、「それは60年前に公開すべきだと思いますが、これを今更、60年たつてまだ隠すというのはあり得ないので、情報公開して出してください」と追及した。その後、福島・紙議員に、黒塗りの部分を含む公文書が追加文書として届けられた。追加文書には4月2日から23日まで3回に及ぶ第13光栄丸乗組員の血液検査データが13頁に渡って記載されていた。この中に、原告船員・谷脇寿和さんと松下長次さんの検査記録があつた。そして、2人が自分の検査記録を開示請求して、事件から60年以上たつて初めて自分の検査記録を見ることができた。

13	10	11	12
ビキニ海域水爆影響調査現況経過	指定港における水揚げ魚類放射能検知成績	近海マグロ漁場の放射能汚染に関する調査（案）	ビキニ水爆実験の漁業等に及ぼす影響に関する調査要綱（俊鶴丸）
13	10	11	12
ビキニ海域水爆影響調査現況経過	指定港における水揚げ魚類放射能検知成績	近海マグロ漁場の放射能汚染に関する調査（案）	ビキニ水爆実験の漁業等に及ぼす影響に関する調査要綱（俊鶴丸）

中央水産研究所に現物がないのであれば、まず文書を探してほしいと水産庁に公開請求をすると、「探したが見つからない」という不開示の通知を受けた。総務省・情報公開・個人情報保護審査会に異議申し立てをしたら、見つからない理由の説明もなく時効だと答申し、探せば他の研究機関にあるのに探そうともしなかつた。

60年以上前の資料を今の官僚の手で黒塗りし、隠そっとすることは、国際的にも通用しない。漁業被災者を守るべき水産庁、公文書管理の総務省の姿勢が問われている。（太平洋核被災支援センター・ビキニ核被災検証会事務局）